

大五建設社内報

令和7年1月24日発行

～第128号～

編集：イメージアップ委員会

<ガザニア>

冬らしく、寒さ真っ盛りの昨今ですが、前回のミニトマトの花と一緒に、鉢のガザニアも元気に咲いてくれています。

耐えられる温度はマイナス5℃との事ですでの、しばらくは大丈夫のようです。濃い緑の葉が密集していて、寒さを防いでいるかもしれません。

日中は元気に花びらを広げますが、夕方には閉じています。これから咲きそうな新しいつぼみも、脇の辺りで育っています。

冬は花が減る時期です。少ないながらも咲いている花を見ていると、とってもうれしい気持ちになります。

(安藤金)



<新しい家族>

新年になり、新しい家族にゴールデンハムスターを2匹迎えました。ハムスターの寝ている姿や、ご飯を食べている姿を見て、私も毎日癒されています。

子供達は、ハムスターのお世話をするために、早起きするようになりました。

お世話を通して、相手への思いやりや、命の大切さを学んでくれたらと思います。

(越田)



<昔ながらの...>

1月は行事がたくさんありますが、今年は特に、昔ながらの行事が心に残りました。

1月7日、母が夕食に七草粥を用意してくれました。素朴でさっぱりとしていて、美味しかったです。

1月12日にはダルマにお札、おまいだま（お繭玉）を持って、地域のどんどん焼き（どんどん焼き）に参加してきました。手先の器用な地元の方が、竹のコップを細工してくれて、それでお酒をいただきました。

(荻野一)



<皆さん、この冬休みは何をしましたか?>

渡辺社長：家の大掃除、物置の片付け。

荻野参与：新堀神社、宇芸神社、貫前神社へ初詣で行ってきた。

松原専務：不要品の整理をして家じゅうをキレイさっぱり磨き上げた。

高田課長：年末は正月準備と大掃除、3～4日は体調を崩して療養していた。

田貝課長：水沢観音へ初詣で行き、水沢うどんを食べた。

前原係長：部屋の整理整頓。

宮本主任：東京で友達と忘年会、箱根駅伝をTV観戦して母校を応援。（5位でした。）

越田主任：妻の実家（新潟）へ行き、年末は高龍神社、新年は弥彦神社を参拝。

安藤淳一さん：自宅の吊り下げ物干しの補強、毎日ランニング。

青木さん：家族で忘年会、初詣で、初蹴り、実家へ帰省。

富岡さん：親戚が群馬に帰省したので会ってきた、寝具を新しく買い替えた、ゆっくり過ごした。

清水さん：中学時代の友人と新年会、スノーボードをずっとしていた。

安藤金光さん：新潟の妹家族や息子に久しぶりに会い元気をもらった。

五十嵐さん：神社巡り11社。～中之岳、妙義、山名、護国、八幡（やわた）、荒船、貫前、咲前、羊、大平、八幡（はちまん）～

山田さん：新しく買ったボードゲームを子供たちとした、初詣で行った。

斎藤さん：咲前神社へ初詣で、部屋の模様替え。

私、荻野一は元日に軽井沢プリンスショッピングモールの初売りに出掛けました。（荻野一）



<貫前神社>

仕事始めの1月6日に、貫前神社で毎年恒例の安全祈願を行いました。今年も社員全員参加で行うことができました。

貫前神社の正式名称は「一之宮貫前神社」です。全国的には珍しい「くだり参道」の神社として知られています。

今年1年無事に過ごせるよう、拝殿で神主さんにお祓いをしていただきました。清らかな空気の中、厳格な儀式を通じて、身が引き締まるようでした。

会社の発展と個人の成長にご利益が受けられますよう、日々前向きに取り組んでまいります。

（安藤淳）



<新年会>

貫前神社での安全祈願の後、新年会を開催しました。各自、昨年の振り返り、今年の目標や願いを語り合うなどして時間を過ごしました。

新年の思いを共有することで、互いに励まし合い、モチベーションが高まりました。

美味しい料理や飲み物を楽しみながら、笑顔と笑い声が絶えず、この楽しいひとときは、心をリフレッシュさせてくれました。

新たな挑戦への意欲が湧き、未来への希望が膨らむような良い新年のスタートになりました。

（安藤金）

